



# PUBLIC NOTICE

公開開始通知/公聴会通知

## カリフォルニア高速鉄道プロジェクトー バーバンク～ロサンゼルス・ プロジェクト区間

環境影響評価報告書/環境影響評価書草稿

カリフォルニア高速鉄道局（以下「高速鉄道局」）は、カリフォルニア高速鉄道プロジェクト、バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間の環境影響評価報告書/環境影響評価書（EIR/EIS）草稿の公開開始を発表します。EIR/EIS草稿は、カリフォルニア環境質法（CEQA）および国家環境政策法（NEPA）の両法に従って作成され、公開される文書です。

バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間についてのEIR/EIS草稿および付随文書は2020年5月29日から一般公開されます。

バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間についての EIR/EIS 草稿は、高速鉄道局のウェブサイト（[www.hsr.ca.gov](http://www.hsr.ca.gov)）で、PDF 形式で閲覧できます。  
(877) 977-1660 に電話して写しを請求することもできます。

このプロジェクトについて適用される連邦環境法で義務づけられている環境レビュー、協議およびその他の措置は、合衆国法典第23編第327条と、2019年7月23日付で連邦鉄道局（FRA）とカリフォルニア州政府により作成・調印された了解覚書（MOU）に従い、カリフォルニア州政府により実施されています。その了解覚書により、高速鉄道局はNEPAに従い責任と権限を付与されたこのプロジェクトの主導機関となっています。2019年7月23日付の了解覚書が作成・調印されるまでは、FRAが連邦の主導機関となっていました。高速鉄道局はCEQAに規定される主導機関でもあります。

### プロジェクト案および建設予定地

カリフォルニア高速鉄道（HSR）システム案は、州内の主な大都市圏地域をつなぎ、予測可能で一貫した旅行時間を実現できる信頼性の高い高速電気鉄道システムを提供することを目的として計画されました。同案の段階的環境レビュープロセスの第1段階として『全州プログラム（第1段階）EIR/EIS』が2005年に作成されました。HSRシステム案のさらなる目標は、カリフォルニア州内での都市間交通需要の増大に対応し、この州のかけがえのない天然資源を細心の配慮をもって保護しながら、民間空港、大量輸送交通機関、幹線道路網とのインターフェースを提供し、在来の交通システムの負担を軽減することにあります。2008年には2つめのプログラムレベル（第1段階）のEIR/EISが作成されました。高速鉄道局はこのEIR/EISで主にベイエリアとセントラル・バレー間の接続について評価を行い、CEQAに従っ

てこの文書に修正を加え、2012年に完成させました。高速鉄道局は、以上2つのプログラムレベルのEIR/EISに基づき、推奨される鉄道回廊および駅設置予定地を選出し、さらに調査を進めました。

高速鉄道局は、プロジェクトレベル（第2段階）のEIR/EISを作成済みであり、このEIR/EISでは、バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間についてさらに検討を加えています。この約14マイル（23km）のプロジェクト区間は、バーバンク市内にあるバーバンク空港駅とロサンゼルス市内にあるロサンゼルス・ユニオン駅を結ぶHSRサービスを提供します。この2つのHSR駅の設置により、地方および地域の大量輸送交通機関との接続が提供されるほか、サンフェルナンド・バレーおよびロサンゼルス盆地に位置する空港や幹線道路網との接続性も高められます。本プロジェクト区間は、全州的HSRシステムの北部分と南部分を接続することになります。

今回公開されるEIR/EIS草稿では、プロジェクトを実施しない場合の「不実施案」と、HSRを建設した場合の「HSR建設案」によってもたらされるそれぞれの影響とメリットが比較評価されています。「HSR建設案」は、高速鉄道局がNEPAに基づいて推進する「推奨案」であり、CEQAが規定する「プロジェクト案」に該当します。推奨案には、ハリウッド・バーバンク空港近くの新駅の設置、ロサンゼルス・ユニオン駅の改良（旅客プラットフォームの嵩上げおよび架空電車線システムの設置）、在来の鉄道回廊内への新しい電気軌道の敷設（MetrolinkおよびAmtrakと共用する予定）、ハリウッド・バーバンク空港（滑走路8-26、誘導路Dおよび延長が提案されている誘導路C）の地下を通るトンネル、牽引変電所施設などの建設も含まれています。

## 予想される影響

HSR建設案が実施されれば、さまざまな資源分野で環境への大きな影響が予想され、軽減措置が必要となります。資源分野および予想される影響には、交通（運営による影響）、大気質および地球気候変動（建設による影響）、騒音や振動（建設・運営による影響）、電磁場と電磁干渉（建設・運営による影響）、公共サービスとエネルギー（建設・運営による影響）、生物・水生生物資源（建設・運営による影響）、水文・水資源（建設・運営による影響）、有害物質および廃棄物（建設による影響）、安全および保安（運営による影響）、社会経済およびコミュニティ（建設・運営による影響）、駅の計画および土地利用と開発（運営による影響）、公園とレクリエーションおよび保留空き地（建設・運営による影響）、美観および景観の質（建設による影響）、ならびに文化的資源（建設による影響）があります。

## 有害廃棄物取扱施設・汚染地

HSR建設案に含まれる施設の中には、カリフォルニア州政府法65962.5条に基づき有害物質取扱施設・汚染地リスト（Corteseリスト）に記載されている区域や施設の近くに設置される予定のものもあります。

## 公開レビュー期間

高速鉄道局は、CEQAとNEPAに従ってこのEIR/EIS草稿を公開し、少なくとも45日間の公開レビューとコメント募集の期間を設けます。コメント募集期間中は以下の方法でコメントを提出できます。

- 右の宛先への郵送。Attn: Burbank to Los Angeles Draft EIR/EIS Comment, 355 S Grand Avenue, Suite 2050, Los Angeles, CA 90071
- 高速鉄道局のウェブサイトから提出（[www.hsr.ca.gov](http://www.hsr.ca.gov)）
- 右のメールアドレスに電子メールで送信。[Burbank\\_Los.Angeles@hsr.ca.gov](mailto:Burbank_Los.Angeles@hsr.ca.gov)宛てに件名を「Draft EIR/EIS Comment」（EIR/EIS草稿コメント）として送信してください。
- 口頭でのコメントは、バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間専用の直通電話（(877) 977-1660）で提出できます。
- 口頭での証言は、2020年7月8日の午後3時から8時まで開催される公聴会で行えます。

コメント募集期間は2020年5月29日から2020年7月16日までです。コメントが受理されるには、2020年7月16日以前に電子的提出で受信されるか、当日までの消印が押されていなければなりません。

高速鉄道局は、公開レビュー期間の後、コメント募集期間中に受けたコメントに対する応答を含めたEIR/EISの最終版を作成します。

## オープンハウスおよび公聴会

### \*COVID 19に伴う予定変更のお知らせ\*

コロナウイルスに関する公衆衛生および安全上の義務から、パブリック・オープンハウスは、2020年6月18日の午後5時から7時半までインターネットと電話を使用して開催されることになりました。公聴会も、2020年7月8日午後3時から8時までインターネットと電話を使用しての開催となります。

カリフォルニア州および世界での新型コロナウイルス（以下「COVID-19」）の流行を受け、ギャビン・ニューサム（Gavin Newsom）州知事は2020年3月17日に、COVID-19の感染拡大を抑制する措置として、あらゆる規模の集会の禁止を含むいくつかの指令を発令しました。これに加えて、ニューサム知事は2020年3月19日に知事令N-33-20号を発令し、カリフォルニア州内の居住者全員に対し、ただちに自宅または居住場所で待機し、追って通知があるまで待機を続けるように命じました。知事の指令と知事令N-33-20を遵守し、市民の健康を守るために、オープンハウスと公聴会は従来からの直接参加方式からインターネットと電話を利用して行う「バーチャル」方式に変更されます。

高速鉄道局は、2020年6月18日に予定されているバーチャル・オープンハウスへの市民の参加を募ります。このオープンハウスではプロジェクトの概要の説明と質疑応答が行われます。バーチャル公聴会は2020年7月8日に予定されています。公聴会では、正式な口頭証言を行う機会を市民の皆さんに提供します。専用の電話番号に電話で提出される口頭コメントは裁判所速記官により記録されます。

最新情報、オープンハウスと公聴会の予定やアクセス方法などの詳細については高速鉄道局のウェブサイト（[www.hsr.ca.gov](http://www.hsr.ca.gov)）をご確認ください。合理的配慮および言語サービスの要請は会合予定日時の72時間前までに提出していただく必要があります。要請するには、高速鉄道局のパブリック・アウトリーチ担当チーム（(877) 977-1660）またはカリフォルニア州リレー・サービス（California Relay Service）の番号711にお電話ください。

## EIR/EIS草稿の写し

EIR/EIS草稿の電子版は高速鉄道局のウェブサイト（[www.hsr.ca.gov](http://www.hsr.ca.gov)）からダウンロードできます。(877) 977-1660に電話してEIR/EIS草稿の印刷版を請求することもできます。

EIR/EIS草稿の印刷版および電子版、草稿に付随する技術的報告書の電子版は、事情が許せば、以下の施設にて開館時間中に閲覧できます（開館日および開館時間は、COVID-19に関する公衆衛生・安全指令に従って通常より短縮されている場合があります）。

- バーバンク
  - 市立図書館ブエナ・ビスタ分館（Buena Vista Branch Library）、300 N Buena Vista Street
  - 市立図書館ノースウエスト分館（Northwest Branch Library）、3323 W Victory Boulevard
  - バーバンク市立中央図書館（Burbank Central Library）、110 N Glenoaks Boulevard

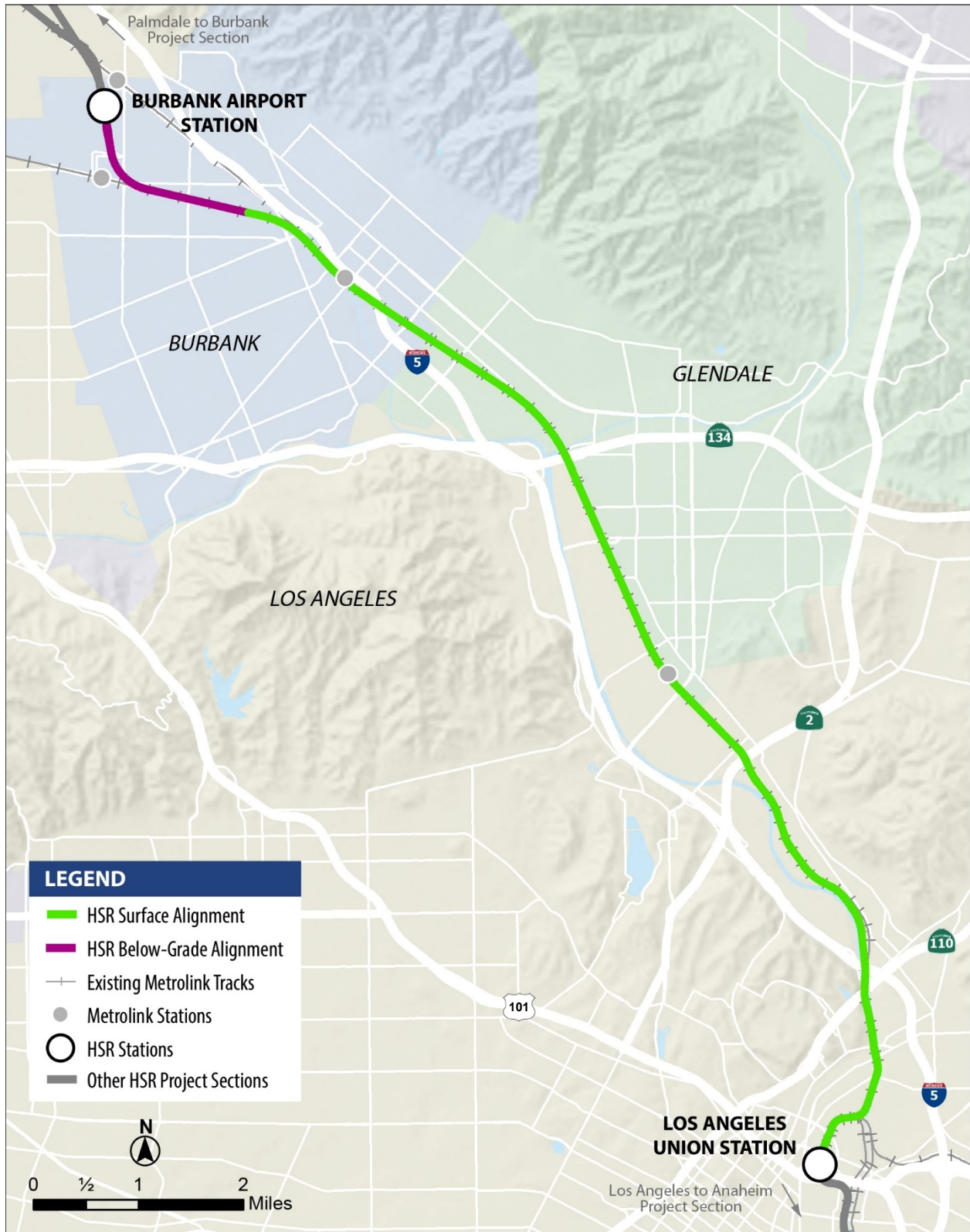
- グレンデール
  - グランドビュー図書館 (Grandview Library) 、 1535 Fifth Street
  - パシフィック・パーク&コミュニティセンター (Pacific Park and Community Center) 、 501 S Pacific Avenue
  - グレンデール市立中央図書館 (Glendale Central Library) 、 222 E Harvard Street
- ロサンゼルス
  - 市立図書館アトウォーター・ビレッジ分館 (Atwater Village Branch Library) 、 3379 Glendale Boulevard
  - 市立図書館チャイナタウン分館 (Chinatown Branch Library) 、 639 N Hill Street
  - 市立図書館サイプレス・パーク分館 (Cypress Park Branch Library) 、 1150 Cypress Avenue
  - 市立図書館リンカーン・ハイツ分館 (Lincoln Heights Branch Library) 、 2530 Workman Street
  - 市立図書館リトルトーキョー分館 (Little Tokyo Branch Library) 、 203 S Los Angeles Street

EIR/EIS草稿の印刷版および電子版、草稿に付随する技術的報告書の電子版は、355 S Grand Avenue, Suite 2050, Los Angeles, CAにある高速鉄道局の南カリフォルニア地域事務所 (Southern California Regional Office) および770 L Street, Suite 620 MS-1, Sacramento, CAにある高速鉄道局本部でも営業時間中に閲覧できます。

第1段階文書の電子版は、高速鉄道局 ((877) 977-1660) に電話で請求できます。第1段階文書は、770 L Street, Suite 620 MS-1, Sacramento, CA 95814と355 S Grand Avenue, Suite 2050, Los Angeles, CAの2箇所にある高速鉄道局の事務所で営業時間中に閲覧することもできます。

高速鉄道局の事務所も、COVID-19に関する公衆衛生・安全指令により、営業日と営業時間が通常より短縮されている可能性があります。[www.hsr.ca.gov](http://www.hsr.ca.gov)で最新情報をご確認ください。

高速鉄道局は障がいにより人を差別することはありません。要請があれば、プログラム、サービスおよび活動への平等なアクセスを確保するために合理的配慮を提供します。



出典: 高速鉄道局、2019年

図1 バーバンク～ロサンゼルス・プロジェクト区間